

旭川市の児童のみなさんへ

新型コロナウイルス感染症を広げないようにするため、旭川市では、全ての小・中学校を3月25日までお休みにすることとしました。

この時期は、学年の学習のまとめを行うだけでなく、4月の進学・進級で会えなくなってしまう友達や先生との思い出づくりなど、みなさんにとって大切な時期です。お休みにはみなさんの命と健康を守るためのやむを得ない取組ではありますが、このことでみなさんが、通常の学校生活を送ることができなくなっていることが、残念でなりません。

北海道が全国の中でも、感染者数が最も多い地域であることなどから、北海道知事が「新型コロナウイルス緊急事態宣言」を出しました。ここ旭川市においても、複数の感染者が確認されています。現在、児童のみなさんをはじめ旭川市民の感染をできるだけ防ぐため、西川将人市長が先頭に立ち、旭川市保健所が中心となって、対策に取り組んでいるところです。

児童のみなさんにも、このことを知っていただくとともに、毎日規則正しい生活を送ること、必要のない外出をしないこと、手洗い・うがいをすることや体温を測ること、学校から出された家庭学習課題に取り組むことなどの協力をお願いします。

時には、家の中で長い時間すごしていると暗い気持ちになることもあるかもしれませんが、好きな音楽をきいたり本を読んだり、かんたんな運動をしたりしながら、心と体が健康でいられるようにすごしてください。

また、みなさんの健康を守るために努力して下さっている家族や多くの人たちへの感謝の気持ちをわすれずに生活しましょう。

～旭川市小・中学校「あさひかわ春の学び場」が
3月5日からスタートします！～

旭川市教育委員会では、4月以降、皆さんが次の学年や進学先の中学校で学習を進めていくときに困ることのないよう、お休みの期間中に学校で授業を行う予定であった学習内容について、家庭において、計画的に学ぶことのできる学校「旭川市小・中学校『あさひかわ春の学び場』」を3月5日から3月25日までの期間限定で旭川市ホームページ上に開設しました。上の学年や下の学年の学習を自分で選んで取り組むこともできます。学校から出された家庭学習課題と合わせて取り組んでいただけたらうれしいです。

新年度を迎えるときに、児童のみなさん一人一人が希望を胸に不安なく、進学先や新しい学年で学校生活をスタートできますよう、心からお祈りします。

旭川市小・中学校『あさひかわ春の学び場』の開設に当たり、学習課題を提供していただきました各学校の教職員の皆様に感謝いたします。

保護者の皆様には、引き続き、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和2年3月3日

旭川市教育委員会教育長 黒 藤 真 一